【自己評価】事業者向け　放課後等デイサービス評価

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか		○		専門性向上に向けて、取り組んでまいります。
	3	職員の身だしなみ、言葉遣い、対応は適切か	○			
	4	教室内（机、家具等）の安全対策はできているか	○			
	5	教室内は清潔に保たれているか	○			新型コロナウイルス対策（各所のアルコール消毒等）を行っています。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		教室運営やプログラムの改善に向けて、常勤職員を中心とした会議を行っています。
	7	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	8	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は実施はしていませんが、本社等による客観的な視点を取り入れるよう努めてまいります。
	10	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		社内勉強会を行っていますが、頻度・内容の拡充に努めてまいります。
適切な支援の提供	11	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	12	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		言語・生活・社交性の領域に関する独自のアセスメントツールを導入してはおりますが、子どもの年齢に適したツールへの改善について、検討の余地があると考えています。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			平日は集団および個別向けのプログラム、土曜日は余暇支援のプログラムを実施しています。
	15	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	20	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	21	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		相談支援事業所の利用者はおりません。
	23	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者を通じて、行事予定、個別指導計画等の把握に努めております。
	24	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えて いるか				該当する児童の在籍はございません。
	25	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		当事業所は主に中高校生の利用となっているため、それ以前に利用していた放課後等デイサービスとの連携を取る機会を設けています。
	26	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	必要に応じて障害福祉サービス事業所等と連携を取り、卒業後の進路がスムーズに移行できるよう必要な情報提供に努めてまいります。
	27	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		地域療育センターと連携できる関係性は有しておりますが、実効的な連携が取れる機会は限られています。
	28	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		主に中高生が利用しているため、想定していません。
	29	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			障害児童の支援等を目的とした、戸塚区自立支援協議会（児童部会）に参加・出席しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	中高生が対象ということから、ペアレント・トレーニングは実施しておりませんが、進路や就労に関する情報提供に努めてまいります。
保	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	新型コロナウイルスの状況が落ち着つきましたら、企業見学会等の開催を検討し、保護者同士の交流ができる機会を設けてまいります。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明等	35	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	37	個人情報に十分注意しているか	○			
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		今般の保護者アンケートの結果で周知しています。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			